

漢方のチカラ

龍虎堂薬局に
聞きました

vol.12
赤ちゃんが欲しい

Q 35才、結婚2年半です。至って健康ですが
子宝に恵まれません。どうしたらいい？

A 何か問題が隠れている可能性がありますが、
まずは「自然妊娠出来る力があるのか？」
お二人の現状を把握することが重要です。

「7組に1組が不妊で悩んでいる」といわれている現在。健康な男女が、赤ちゃんを希望し定期的に夫婦生活がある場合、1年以内に8割、2年以内には9割の方が妊娠に至ります。日本では2年(欧米は1年)経っても妊娠しない場合を「不妊症」と定義しています。

不妊の原因は男女共に半々あり、双方に問題が見られることもあります。妊娠は①順調な生理 ②元氣な卵胞の発育と排卵 ③卵の取り込み卵管の通過 ④

元氣な赤ちゃんを授かるには
元氣な精子と卵子が出会うこと、タイミングの取り方がポイント。「妊娠しやすい」と「流産しやすい」は表裏一体。身体づくりを！

近年「卵子の老化」への認識は深まりつつありますが、精子だって老化します。男性の年齢上昇に伴い、パートナーの妊娠率の低下や流産・死産率の上昇、赤ちゃんの先天異常の増加が報告されています。女性は35才から急速に男性も35才頃徐々に妊孕力が低下しますので、少しでも早く妊娠に向けてトライすることです。流産は全妊娠の15%見られ、珍しいことではありません。初期流産の多くは赤ちゃん側の遺伝子異常ですが、繰り返す流産は漢方で2人の身体を調え、安胎法でサポートする必要があります。

また、不妊カップルは総じて夫婦生活が少な傾向がありますが、精子は毎日作られます。禁欲しすぎると溜まった精子のDNA損傷が増え、かえって逆効果。生理が終わったら「排卵期の

お二人の卵の自身状況がある頃を中心に、1日おきにタイミングを持ちましょう。特にART体外顕微授精に進んでいる方は「夫婦生活無し」という人も少なくありませんが、それは専門医による一定の夫婦生活を持つことで生殖機能が活性化し、子宮や卵巣・成功率も変わってくるのです。

日々の体調はもちろん、生活養生が重要なのは言うまでもありません。遅いもの時頃までには床につき、最低6時間は寝る。適正な体重を維持する。お酒やたばこは控えること。

東洋医学では、体調や生理、排卵期のおりもの、基礎体温などから精子や卵子の状態を読み取ります。まずは基礎体温をつけてみましょう！

正常な生理と おりものとは…

順調な生理は健康の証！です。

- 生理周期: 25～35日の間で安定
- 出血期間: 3～7日
量は2～3日目が多い。
昔に比べて減っていないか？
- 経血の色: 赤～暗赤色
量が多い日でも茶褐色や黒っぽい、色が淡いなどは注意！
- 経血の質: サラサラ
レバー状や内臓膜の塊はない
- 生理痛はないorや重い程度
- 排卵期: 卵の白身状のおりものが3日以上続く

漢方では「生理」や「排卵期のおりもの」に着目し、子宮や卵巣の状態や体質をみていきます。

不妊治療を始めている方に…

あくまでも2人の「妊娠するチカラ」が必要です。
個人の妊娠力向上が成功のキーポイント！

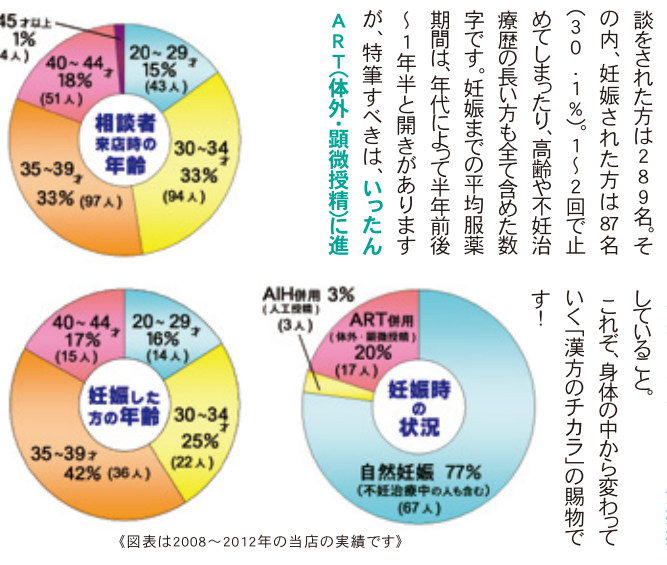
ステップアップすることにより、まどいを隠せない人もありますが、年齢や状況により必要なこともあります。ART(体外顕微授精)をして始めて受精障害などの不妊原因が見つかることあり、何が問題なのか？が分かる場合も。また、医師や胚培養士さんが最高の医療を提供して下さったとしても、自身の妊娠力が低いままでなかなか成功に結びつきません。

「質の良い卵が取れない」「質のよい胚なのに着床しない」「精子に問題がある」など、治療の行き詰まりからはじめて東洋医学の門を叩く方も少なくありませんが、漢方は身体を妊娠しやすい調へ調整し、不妊治療

「質の良い卵が取れない」「質のよい胚なのに着床しない」「精子に問題がある」など、治療の行き詰まりからはじめて東洋医学の門を叩く方も少なくありませんが、漢方は身体を妊娠しやすい調へ調整し、不妊治療



龍虎堂薬局
夏莉和子
夏莉竜子



身体チェック表

お二人の状態をチェックしてみましょう！
チェックが多いと漢方では妊娠力・男性力が低下していると考えます。

- ### 妊娠力チェック
- 生理痛がある
 - 月経血が黒っぽい、塊がある
 - 量が減ってきた
 - 周期が安定しない
 - 周期が25日未満or35日以上
 - 生理不順・無月経
 - 排卵期のおりものが少ない
 - 生理前に胸が脹る、乳首痛
 - プロラクチン(乳汁分泌ホルモン)値が高い
 - 流産したことがある
 - 排卵誘発剤を長く飲んでいる
 - 低温期の体温が低い(36.0℃を切る)
 - 低温期の体温が高い(36.5℃前後)
 - 基礎体温がギザギザしている
 - 子宮内膜症や腺筋症がある
 - 子宮筋腫や内膜ポリープがある
 - 多嚢卵性卵巣(PCOS)

- ### 男女共通 体質チェック
- 35才以上
 - やせているor 太りすぎ
 - 疲れやすい
 - 胃腸が弱い
 - ストレスが多い
 - 仕事忙しい、夜勤がある
 - イライラ、憂うつ
 - 暑がり、寝汗をかく
 - 手足がほてる
 - 寒がり、冷え症
 - 頭痛、肩こり
 - 不眠、夢が多い
 - 好き嫌いが多く、偏食

- ### 男性力チェック
- 性欲がわかない
 - 性欲はあるが持続力がない
 - インポテンツ、射精出来ない
 - 腰が痛い・だるい、若白髪
 - お酒やたばこが多い
 - 熱いお風呂、サウナ好き
 - 精子検査に問題がある

中国漢方による周期調節法で 子宝相談中！

子宝相談

第117回
「顕微授精」のち「自然妊娠」
～妊娠力を高めることの重要性～

結婚5年の36才、フルタイムで働くやせ型のMさん。「グレードの良いものを3度胚移植をしているけど、今回もダメだった…。残りの1個で何とか妊娠したいんです。」と今年2月に来店。1度自然妊娠したものの流産してしまい、その後はなかなか妊娠せず…。人工授精6回。転院先で「精子無力症」と診断されて顕微授精とステップアップし、不妊治療を続けていました。

Mさん自身の体調を伺うと、生理痛が酷くて1～2cmの塊が出る。頭痛や肩こり、常時イライラ、手足の冷えが強い。生理の前には胸が脹り、プロラクチン値も相当高い。胃腸も弱くて下痢や軟便が多く、むくみ、低血圧で疲れやすい…。など、強いストレス状態と血行不良、根本的な身体の弱さも見受けられました。卵子の残数を示すAMHの数値は実年齢+5才。基礎体

温も低温期が36.5℃、高温期は37℃を超える日もあり、決していい状態ではありませんでした。しかし、凍結卵が残っているので、まずは着床環境と体質改善を重点に置いて漢方薬を服用して頂きました。

1ヶ月後の来店時には、「生理時の塊が無くなって、生理痛も軽くなった!下痢も無くなり、イライラも手足の冷えも随分減りました!」と身体の変化を実感。その後の体調もどんどん良くなり、3ヶ月間漢方薬を調整しながら臨んだ残り1個の胚移植は、残念ながら陰性。(妊娠不成立)「一から身体づくりをし直して採卵に挑みましょう!」と再決意し、採卵まで積極的に「周期調節法」で元氣な卵子づくりをはじめました。それから4ヶ月。いつものようにご予約の電話を頂き「そろそろ採卵準備周期のはず」と相談を始めた



ころ、開口一番に「自然妊娠したんです!!ビックリしました。」と。採卵準備をしていた矢先に、何と自然妊娠されたのです。

タイミング時だけでしたが、ご主人様にも精子を元気にするものを飲んで頂いていた。Mさんも採卵に向けてしっかりと身体づくりをし、お二人の身体が調った結果が元氣な受精卵の着床→自然妊娠に結びつきました。心拍も見えて順調のようです。このままお腹の赤ちゃんが、順調に育ってくれることを願うばかりです。治療するにしても、自然妊娠を目指すにしても「自身の妊娠力を高める事に尽きる」のだということを、改めて感じさせられた症例でした。

日本不妊カウンセリング学会 認定カウンセラー 夏莉竜子

龍虎堂薬局

営業時間/9:30～19:00 休/日曜・月曜 P有り
西彼杵郡長与町嬉里郷1170-5
☎ 095-883-4300

龍虎堂薬局 検索

漢方で妊娠準備、はじめませんか？ 龍虎堂薬局の子宝相談への取り組み

2013年11月 神戸元町夢クリニック 松本院院長と学術交流

2013年10月 陝西中医学院付属病院研修

毎年、本場・中国の中医薬大学附属病院(不妊専門科)にて高齢妊娠をはじめとして、子宮内膜症や多嚢卵性卵巣、習慣性流産、男性不妊など臨床研修を重ねています。

国内でも定期的に不妊治療の最前線でご活躍の専門医と交流して、西洋医学での対応も学び、日々研鑽を続けています。

